

## 第 2 期 pES club シナリオ 3

平成 15 年 4 月 29 日

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

[sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp](mailto:sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp)

あなたは、海老伝巣医科大学附属病院一般内科の 5 年目医師です。

外来をやっていると、気管支喘息で通院中の伊木紀津美さん（28 歳女性）が予約再診で来られました。以前から、喘息の治療として、フルタイドディスカス(200)を朝夕 2 回、1 回 2 吸入を指示しています。しかし、朝は忙しいため、つい忘れがちになるようです。朝の吸入を忘れた日は、日中に喘息の発作が起こるそうですが、本人も、発作が起こるのは嫌で、何とかしたいとは思っているようです。

伊木さんは先日、ラジオで、喘息の新しい飲み薬であるロイコトリエン受容体拮抗薬が発売になったというニュースを聞いたとのことでした。その薬は 1 日 1 回飲めばよく、吸入より使いやすいという話だったそうで、あなたに、そちらの薬を使ってはダメかと質問してきました。

そこであなたは、フルタイドに替えて、ロイコトリエン受容体拮抗薬を使うべきかどうか、調べてみることにしました。

## 第 2 期 pES club シナリオ 3 (追加シナリオ)

平成 15 年 4 月 29 日

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

[sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp](mailto:sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp)

伊木さんは、2 歳の時に風邪を引いたのをきっかけに喘息発作を起こすようになりました。小さい頃は、テオロングを内服していましたが発作時には、ネブライザーの吸入をやっていました。フルタイドを使い出したのは、3 年前からです。最近では、フルタイドの吸入を規則正しくやっているときには発作が起きませんが、吸入を忘れた日は、朝の寒いときや、通勤途中や外回りで走ったりしたときなど、日中に発作が 2~3 回起きます。発作が起きたときには、発作時に使用するために処方されているメプチンエアーを吸入すると、大抵 1 回の吸入で鎮まります。

伊木さんによると、フルタイドディスクスは、形が大きいのでかさばってしまい、持ち運びに不便なようです。ですから、朝、急いでいて吸入を忘れると、それきりになってしまいます。せめて飲み薬なら、鞆に入れることができるので、家で飲み忘れても、通勤途中で飲むことができるといいます。それより、ロイコトリエン受容体拮抗薬なら、1 日 1 回寝る前の服用で良いので、忙しい朝に薬のことを気にしなくてもいいと考えているようです。

伊木さんは、喘息以外には、毎年春頃に悩まされる花粉症があるだけですが、現在薬は使っていません。お酒は飲みませんが、煙草は 1 日 5 本程度吸っているようです。